

令和4年度

業 務 概 要

秋田県立医療療育センター

基本理念

発達に支援が必要な子どもたちに、安全で良質な医療・療育を提供するとともに、乳幼児期から学齢期そして成人期に至るまでライフステージに応じた適切な支援を行うことを基本理念とし、次の事項を実施します。

- 1 医療・療育・教育・就業・地域生活など、子どもの発達に係る幅広い支援を行います。
- 2 多様で専門的なアプローチにより、一人一人のニーズや障害に応じたきめ細かな療育を提供します。
- 3 保健・医療・福祉・教育などの関係機関と連携し、県内各地域での療育事業を支援します。
- 4 利用者の立場に沿った施設運営を行うため、常にサービス内容等の評価・検証をします。
- 5 専門知識や技術の習得など職員の資質向上を図るとともに、療育に関わる各分野の人材を育成します。
- 6 治療・療育が必要な子どもたちの人権・人格を十分に尊重し、業務にあたります。

はじめに

県内唯一の障害児を対象とした総合医療福祉施設として、求められているサービスを十分に提供できているかどうかは、業務概要の数字から評価されます。コロナ禍前の数字と比べて、外来受診者数、リハビリテーション施行実績、病棟入所者数などは、大きな遜色はありません。一方、児童発達支援センター利用者数や短期入所者数など福祉事業の方は、コロナ感染症予防対策の一環として利用者制限を設けたこともあり、数字上、大分落ち込んでいます。新年度の連休明けには、コロナ感染症が感染症法の5類に分類され、規制レベルも変わって行きます。当センターとしても、利用制限を緩和し、より多くの方々が安心して利用して頂けるように、鋭意対応して参りたく思います。

一方、業績上の数字には出にくい重要な留意事項があります。職員ひとりひとりの質の問題です。当センターは多くの専門職によって成り立っています。職員それぞれが、その道の専門家として自己研鑽して行くことが、当センターの発展には不可欠です。コロナ禍では研修会や学会などに、直接参加する機会が大きく制限されました。しかし、この間、何もしなかった訳ではなく、Web 上での研修会などに積極的に参加する様にしました。いつもは、宿泊を伴う県外開催の研修会や学会に参加できなかった職員からは、Web 開催が多くなり、逆に参加しやすくなったとの声も聞かれました。できるだけ多くの職員に学ぶ機会を与え、常に質の向上に努めて行く必要があると思います。

専門職としてのレベルアップの段階を考える時、多くの研修を受けることは初期の段階と考えます。研修会や学会での聴衆者として受動的学習段階に居るのではなく、自ら発表する能動的学習段階へと向上する必要があります。それも秋田県レベルの研修会ではなく、全国レベルの研修会や学会、できれば世界レベルで、自ら演題を積極的に発表して欲しいと思います。さらには専門雑誌に論文を発表するレベルを目指したいと思います。医療部門だけでなく、福祉部門でも事務部門でも同様のステップアップを目指して欲しいと思います。当施設の職員の質の向上は、利用者への医療福祉サービスの向上に直接繋がるからです。

秋田県の AIRC ではなく、日本を代表する AIRC を目指したいと思います。

令和 5 年 4 月

秋田県立医療療育センター長 澤石由記夫

目 次

施設の概要

| | | |
|---|---------|---|
| 1 | 名称及び所在地 | 1 |
| 2 | 事業内容 | 1 |
| 3 | 規模及び構造 | 1 |
| 4 | 沿革 | 2 |
| 5 | 組織図 | 4 |
| 6 | 職員数 | 5 |

事業内容

| | | |
|----|--|----|
| 1 | 診療部 | 6 |
| | Ⅰ各診療科 | 6 |
| | 整形外科、小児科、小児科メンタルヘルス、精神科こころのケア、歯科、 リハビリテーション科、耳鼻咽喉科、眼科 | |
| | Ⅱ薬剤部門 | 12 |
| | Ⅲ臨床検査部門 | 13 |
| | Ⅳ放射線部門 | 15 |
| | Ⅴ臨床心理部門 | 16 |
| | Ⅵ栄養指導管理部門 | 17 |
| 2 | リハビリテーション部 | 18 |
| 3 | 看護部 | 20 |
| 4 | 入所部門 | 24 |
| 5 | 育成部 | 29 |
| | Ⅰ児童発達支援センター | |
| | Ⅱ保育所等訪問支援事業所 | |
| | Ⅲ地域療育支援部門 | |
| | Ⅳ生活介護事業所育成部門 | |
| | Ⅴ医療型障害児入所施設育成部門 | |
| 6 | 短期入所・日中一時支援事業 | 45 |
| 7 | 総合相談・医療療育連携室 | 47 |
| 8 | 発達障害者支援部 | 51 |
| 9 | 感染予防対策室 | 55 |
| 10 | 医療安全管理室 | 57 |
| 11 | 医療機器・情報管理室 | 58 |
| 12 | 院内委員会等設置状況 | 59 |
| 13 | 実習生・ボランティアの受入状況 | 61 |
| 14 | 業績 | 62 |

過去5年間の実績の推移

令和4年度事業実績.....74

資 料

定款.....90

全体配置図.....95

案内図.....96